■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	無期限（設定日：2006年９月14日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主として世界の株式に投資を行うことにより、信託財産の長期的な成長を目指して積極的に運用を行うことを基本とします。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 **グローバル・ベスト・マザーファンド** 世界の株式
当ファンドの運用方法	■グローバル・ベスト・マザーファンドへの投資を通じて、主として世界の株式に投資し、“ワールドワイド”に投資機会を追求します。 ■ファンダメンタルズ・リサーチを重視したボトムアップ・アプローチにより、魅力的な成長が期待される銘柄に厳選投資します。 ■実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 ■マザーファンドにおける運用指図にかかる権限をティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクへ委託します。
組入制限	**当ファンド** ■株式への実質投資割合には制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 **グローバル・ベスト・マザーファンド** ■株式への投資割合には制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	■年２回（原則として毎年３月および９月の10日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

グローバル・ベスト・ファンド

【運用報告書（全体版）】

（2026年３月11日から2026年９月10日まで）

第 40 期

決算日 2026年９月10日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、主として世界の株式に投資を行うことにより、信託財産の長期的な成長を目指して積極的に運用を行うことを基本とします。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

三井住友DSアセットマネジメント株式会社

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

https://www.smd-am.co.jp

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター　0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

最近５期の運用実績

決算期	基準価額			（参考指数）MSCIオールカントリー・ワールド・インデックス（円換算ベース）		株式組入比率	純資産総額
	（分配落）	税込分配金	期中騰落率		期中騰落率		
	円	円	%		%	%	百万円
36期（2024年９月10日）	20,999	0	△ 1.9	462.05	3.5	98.5	30,137
37期（2025年３月10日）	21,891	250	5.4	504.43	9.2	99.0	35,597
38期（2025年９月10日）	24,048	550	12.4	576.51	14.3	98.3	43,759
39期（2026年３月10日）	26,728	850	14.7	655.56	13.7	96.4	54,758
40期（2026年９月10日）	29,175	800	12.1	728.04	11.1	96.9	70,908

※基準価額の騰落率は分配金込み。
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。
※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。
※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。
※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。
※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

当期中の基準価額と市況等の推移

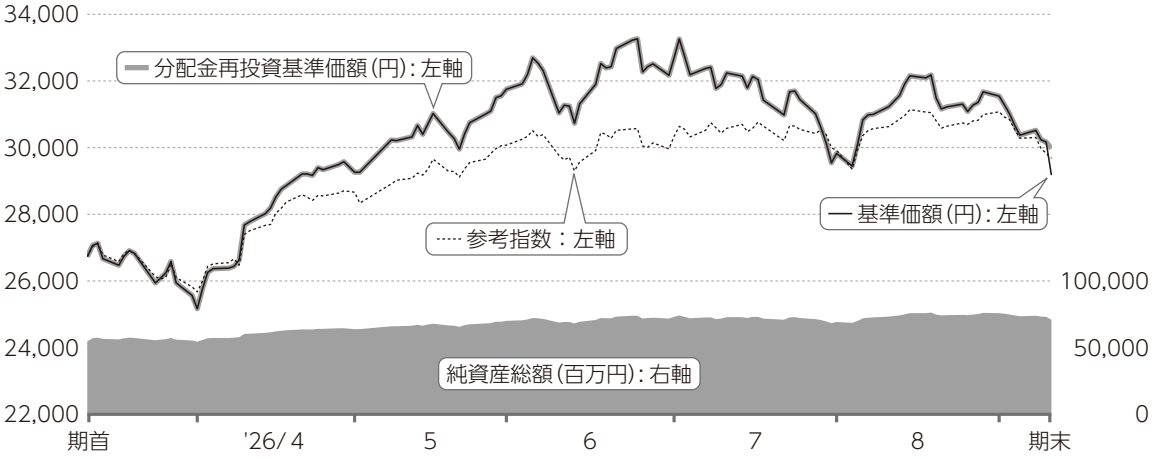
年月日	基準価額		（参考指数）MSCIオールカントリー・ワールド・インデックス（円換算ベース）		株式組入比率
		騰落率		騰落率	
（期首）	円	%		%	%
2026年３月10日	26,728	－	655.56	－	96.4
３月末	25,169	△ 5.8	629.67	△ 4.0	97.9
４月末	29,263	9.5	703.00	7.2	97.6
５月末	31,747	18.8	737.66	12.5	98.8
６月末	32,700	22.3	744.10	13.5	98.8
７月末	29,827	11.6	733.87	11.9	97.6
８月末	31,544	18.0	762.11	16.3	97.3
（期末）					
2026年９月10日	29,975	12.1	728.04	11.1	96.9

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。
※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について（2026年３月11日から2026年９月10日まで）

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期　首	26,728円
期　末	29,175円 （既払分配金800円（税引前））
騰 落 率	＋12.1％ （分配金再投資ベース）

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金（税引前）を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。（以下、同じ）

※当ファンドの参考指数は、ＭＳＣＩオールカントリー・ワールド・インデックス（円換算ベース）です。
※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

基準価額の主な変動要因（2026年３月11日から2026年９月10日まで）

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主として世界の株式に投資を行いました。

上昇要因

●中東の停戦交渉が進展しエネルギー価格が落ち着いたことで、インフレ懸念が和らいだこと
●ＡＩ投資への根強い期待とＡＩ関連の好決算でハイテク株が相場を牽引したこと
●底堅い経済指標と総じて堅調な企業決算が、地政学・金融政策の不透明感を上回ったこと

下落要因

●米国・イスラエルとイランの衝突やホルムズ海峡の封鎖による原油ショックで、インフレ再燃懸念が強まったこと
●ハイパースケーラー（大規模なデータセンターを運営する主要クラウド企業）の設備投資やＡＩの資本収益性、割高なバリュエーション（投資価値評価）への懸念でハイテク株が売られたこと
●８月に債券利回りが上昇し、フランスや英国の財政不安が再浮上したこと

投資環境について（2026年３月11日から2026年９月10日まで）

グローバル株式市場は上昇しました。為替市場では米ドル、ユーロ、英ポンドなど主要通貨が円に対して下落しました。

グローバル株式市場

グローバル株式市場は概ね上昇しました。底堅い経済指標、総じて堅調な企業業績、そしてＡＩ投資への根強い期待が相場を下支えしました。また、ＡＩ関連銘柄の好決算を受けたハイテク株の上昇も、リスク選好を支える要因となりました。一方で、ハイパースケーラーの設備投資やＡＩ投資の資本収益性、割高なバリュエーションに対する懸念、さらに欧州中央銀行や日銀の利上げを背景に、市場は局面ごとに不安定な動きをみせました。 期初は、米国・イスラエルとイラン間の衝突およびそれに伴うホルムズ海峡の封鎖を受け、エネルギー価格が急騰し、市場は大きく動揺しましたが、その後は停戦交渉の進展と原油価格の落ち着きを受けて反発しました。

為替市場

期初、米ドル／円相場は原油価格の急騰を背景に堅調に推移し、７月下旬には一時163円後半まで上昇しました。その後は、日米協調介入や日銀による追加利上げを受けて円高が進み、９月上旬には152円後半まで下落しました。総じて主要通貨は対円で、下落基調で推移しました。

ポートフォリオについて（2026年３月11日から2026年９月10日まで）

当ファンド

主要投資対象である「グローバル・ベスト・マザーファンド」を、期間を通じて高位に組み入れました。

グローバル・ベスト・マザーファンド

期間における主な売買は以下の通りです。

購入：アマゾン・ドット・コム

ＡＩ関連の機能・サービスを起点とした需要が力強く拡大しています。巨額の設備投資を継続しながらも、売上・利益率・キャッシュフローの伸びを加速させ、両者のバランスを取れている点を評価し、追加購入しました。

購入：リンデ

産業ガス業界では良好な需給環境が続いており、価格上昇の勢いも維持されています。同社はこうした事業環境から恩恵を受けると判断し、新規購入しました。

購入：ユナイテッドヘルス・グループ

マネージドケア業界を取り巻くマクロ環境は厳しい状況が続いていますが、同社には説得力のある収益回復シナリオがあると判断しました。ＡＩ関連と相関しない収益源を確保できる点も評価し、新規購入しました。

売却：ブロードコム

ＡＩ向け半導体需要に対する魅力的なエクスポージャーは引き続き評価していますが、株価の堅調さを捉えて一部売却しました。

売却：キャタピラー

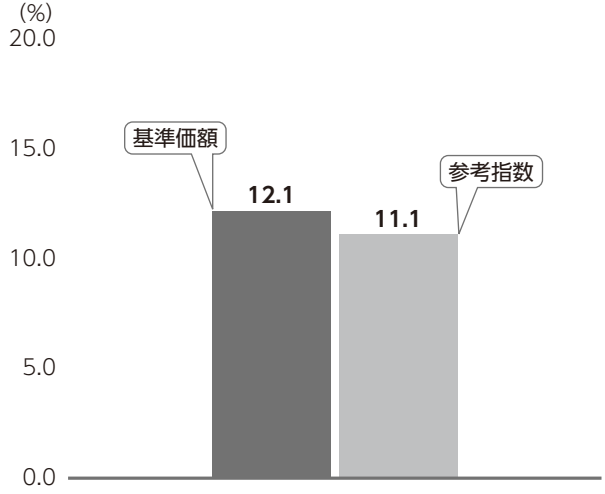
バリュエーション面での魅力が低下し、景況サイクルもピークを迎えたと判断しました。より短期的な収益の上振れ余地が大きい銘柄へ資金を振り分けるため、全売却しました。

売却：東京エレクトロン

前期にＡＩ向け設備投資の拡大による恩恵を見込んで追加購入しましたが、その後、年初来の株価パフォーマンスが好調に推移したことを受け、一部売却しました。

ベンチマークとの差異について（2026年３月11日から2026年９月10日まで）

基準価額と参考指数の騰落率対比



※基準価額は分配金再投資ベース

当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてＭＳＣＩオールカントリー・ワールド・インデックス（円換算ベース）を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

分配金について（2026年３月11日から2026年９月10日まで）

（単位：円、１万口当たり、税引前）

項　目	第40期
当期分配金	800
（対基準価額比率）	（2.67％）
当期の収益	800
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	19,175

期間の１万口当たりの分配金（税引前）は、基準価額水準等を勘案し、左記の通りといたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
※「対基準価額比率」は、「当期分配金」（税引前）の期末基準価額（分配金（税引前）込み）に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、「グローバル・ベスト・マザーファンド」への投資を通じて、主として世界の株式に投資を行うことにより、信託財産の長期的な成長を目指して運用を行うことを基本とします。

グローバル・ベスト・マザーファンド

ＡＩ関連投資と生産性の向上が実質経済成長率や企業収益の押し上げに寄与するとみており、市場環境については引き続き前向きな見方を維持します。一方で、実質金利の上昇、エネルギー価格の上昇、インフレ再燃は株式バリュエーションの調整につながるリスクであり、今後数ヵ月は不安定な局面が続く可能性に注意が必要です。運用面では、上半期の大幅な上昇を踏まえてリスク量をやや抑制しつつ、積極的な姿勢は維持します。ＡＩインフラは中長期の最大の投資テーマと位置づけ、電力・電気インフラ、半導体製造装置、基板・先端部材、メモリ、ネットワーキングなど、供給の希少性が価格決定力を支える分野に注目します。その際、収益性の改善が続く企業と、成長が減速し始めた企業を厳格に見極めます。また、ＡＩ関連との相関が低く収益予想の改善が見込めるヘルスケアや公益、資本財などにも選別的に投資するほか、アジアや欧州のサプライチェーン(供給網)にも投資機会を求め、集中度を引き下げながら規律ある運用で超過収益の獲得を目指します。

3 お知らせ

約款変更について

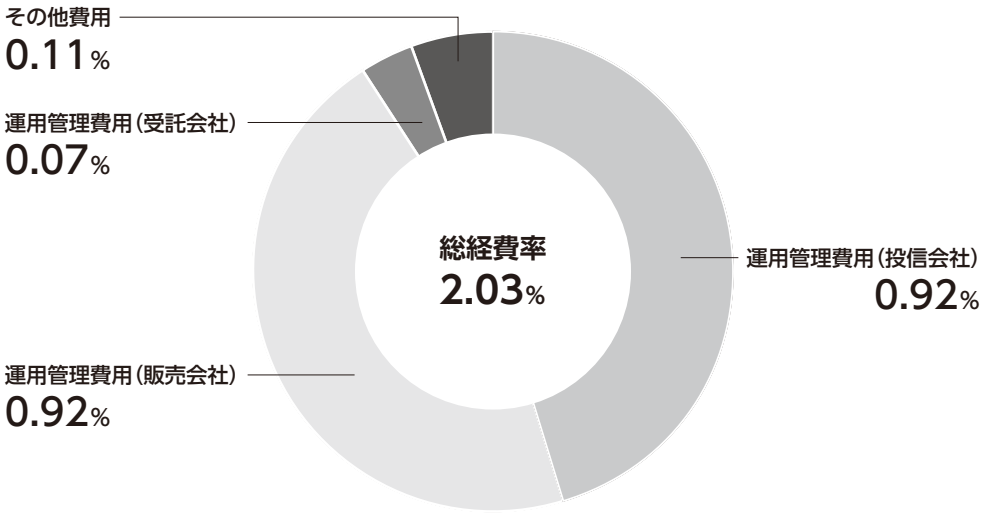
●「一般社団法人投資信託協会」を「一般社団法人資産運用業協会」へ名称を変更することとなったため、信託約款に所要の変更を行いました。（適用日：2026年４月１日）

１万口当たりの費用明細（2026年３月11日から2026年９月10日まで）

項　目	金額	比率	項目の概要
(a) 信　託　報　酬	**292円**	**0.965%**	**信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×（経過日数／年日数）** **期中の平均基準価額は30,270円です。**
（投　信　会　社）	(141)	(0.466)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
（販　売　会　社）	(141)	(0.466)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受　託　会　社）	(10)	(0.033)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	**19**	**0.063**	**売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数**
（株　　式）	(19)	(0.063)	売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
(c) 有価証券取引税	**13**	**0.041**	**有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数**
（株　　式）	(13)	(0.041)	有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（公　社　債）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
(d) そ の 他 費 用	**17**	**0.056**	**その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数**
（保　管　費　用）	(16)	(0.053)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用
（監　査　費　用）	(1)	(0.002)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
（そ　の　他）	(0)	(0.000)	そ の 他:信託事務の処理等に要するその他費用
合　　計	**341**	**1.125**	

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。
※比率欄は１万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。
※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。
※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は2.03%です。

当期中の売買及び取引の状況（2026年３月11日から2026年９月10日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
グローバル・ベスト・マザーファンド	1,266,605	11,925,003	310,802	3,011,892

親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2026年３月11日から2026年９月10日まで）

項目	当期
	グローバル・ベスト・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	143,740,658千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	66,414,157千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	2.16

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

利害関係人との取引状況等（2026年３月11日から2026年９月10日まで）

(1) 利害関係人との取引状況

グローバル・ベスト・ファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

グローバル・ベスト・マザーファンド

区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	76,149	0	0.0	67,591	566	0.8

※平均保有割合　100.0%
※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率
グローバル・ベスト・ファンド

項目	当期
(a) 売買委託手数料総額	42,949千円
(b) うち利害関係人への支払額	436千円
(c) (b)／(a)	1.0%

※売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、ＳＭＢＣ日興証券株式会社です。

第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2026年３月11日から2026年９月10日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

組入れ資産の明細 (2026年９月10日現在)

親投資信託残高

種類	期首(前期末)	期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
グローバル・ベスト・マザーファンド	6,356,590	7,312,393	70,271,371

※グローバル・ベスト・マザーファンドの期末の受益権総口数は7,312,393,575口です。

投資信託財産の構成

(2026年９月10日現在)

項目	期末	
	評価額	比率
	千円	%
グローバル・ベスト・マザーファンド	70,271,371	95.6
コール・ローン等、その他	3,270,213	4.4
投資信託財産総額	73,541,584	100.0

※グローバル・ベスト・マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（65,373,380千円）の投資信託財産総額（70,951,668千円）に対する比率は92.1%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝153.73円、１カナダ・ドル＝111.33円、１香港・ドル＝19.60円、１台湾・ドル＝4.885円、１イギリス・ポンド＝208.30円、１スイス・フラン＝189.74円、１デンマーク・クローネ＝23.92円、１スウェーデン・クローナ＝16.02円、１インド・ルピー＝1.63円、100韓国・ウォン＝11.487円、１オフショア・人民元＝22.918円、１ユーロ＝178.82円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2026年９月10日現在）

項目	期末
(A) 資産	73,541,584,805円
コール・ローン等	3,270,213,789
グローバル・ベスト・マザーファンド(評価額)	70,271,371,016
(B) 負債	2,633,474,583
未払収益分配金	1,944,338,078
未払解約金	32,922,800
未払信託報酬	654,748,245
その他未払費用	1,465,460
(C) 純資産総額(A－B)	70,908,110,222
元本	24,304,225,976
次期繰越損益金	46,603,884,246
(D) 受益権総口数	24,304,225,976口
１万口当たり基準価額(C／D)	29,175円

※当期における期首元本額20,487,527,685円、期中追加設定元本額4,819,170,228円、期中一部解約元本額1,002,471,937円です。
※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の６第10号に規定する額（元本の欠損）となります。
※上記表中の受益権総口数および１万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の６第７号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

損益の状況

（自2026年３月11日　至2026年９月10日）

項目	当期
(A) 配当等収益	1,548,948円
受取利息	1,548,948
(B) 有価証券売買損益	7,061,041,182
売買益	7,416,961,629
売買損	△ 355,920,447
(C) 信託報酬等	△ 656,213,705
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	6,406,376,425
(E) 前期繰越損益金	10,302,122,073
(F) 追加信託差損益金	31,839,723,826
(配当等相当額)	(25,432,473,094)
(売買損益相当額)	(6,407,250,732)
(G) 合計(D＋E＋F)	48,548,222,324
(H) 収益分配金	△ 1,944,338,078
次期繰越損益金(G＋H)	46,603,884,246
追加信託差損益金	31,839,723,826
(配当等相当額)	(25,442,759,312)
(売買損益相当額)	(6,396,964,514)
分配準備積立金	14,764,160,420

※**有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。
※株式投信の**信託報酬等**には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。
※**追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
※投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は156,535,435円です。
※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	298,010,149円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	6,108,366,276
(c) 収益調整金	31,839,723,826
(d) 分配準備積立金	10,302,122,073
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	48,548,222,324
１万口当たり当期分配対象額	19,975.22
(f) 分配金	1,944,338,078
１万口当たり分配金	800

分配金のお知らせ

１万口当たり分配金（税引前）	当期
	800円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金（特別分配金）」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第１項各号に該当する事項はありません。

グローバル・ベスト・マザーファンド

第40期（2026年３月11日から2026年９月10日まで）

信託期間	無期限（設定日：2006年９月14日）
運用方針	■主として世界の株式に投資を行うことにより、信託財産の長期的な成長を目指して積極的に運用を行うことを基本とします。 ■組入れ外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 ■運用の指図に関する権限をティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクに委託します。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

最近５期の運用実績

決算期	基準価額		（参考指数）MSCIオールカントリー・ワールド・インデックス（円換算ベース）		株式組入比率	純資産総額
		期中騰落率		期中騰落率		
	円	%		%	%	百万円
36期（2024年９月10日）	60,792	△ 0.9	462.05	3.5	99.8	29,728
37期（2025年３月10日）	64,647	6.3	504.43	9.2	101.4	34,771
38期（2025年９月10日）	73,297	13.4	576.51	14.3	98.7	43,597
39期（2026年３月10日）	84,864	15.8	655.56	13.7	97.9	53,944
40期（2026年９月10日）	96,099	13.2	728.04	11.1	97.8	70,271

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。
※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。
※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。
※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

当期中の基準価額と市況等の推移

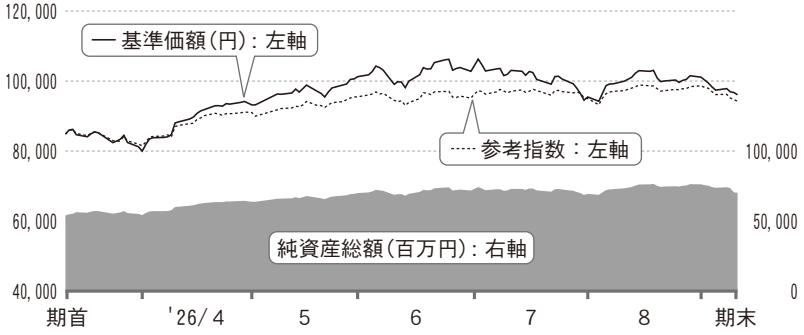
年月日	基準価額		(参考指数) MSCIオールカントリー・ワールド・インデックス(円換算ベース)		株式組入比率
		騰落率		騰落率	
(期首)	円	%		%	%
2026年3月10日	84,864	―	655.56	―	97.9
3月末	79,976	△ 5.8	629.67	△ 4.0	98.2
4月末	93,179	9.8	703.00	7.2	97.8
5月末	101,254	19.3	737.66	12.5	98.8
6月末	104,472	23.1	744.10	13.5	98.8
7月末	95,451	12.5	733.87	11.9	97.3
8月末	101,099	19.1	762.11	16.3	96.9
(期末)					
2026年9月10日	96,099	13.2	728.04	11.1	97.8

※騰落率は期首比です。
※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2026年３月11日から2026年９月10日まで）

基準価額等の推移



期　首	84,864円
期　末	96,099円
騰 落 率	＋13.2％

※参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドの参考指数は、ＭＳＣＩオールカントリー・ワールド・インデックス（円換算ベース）です。
※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

▶ 基準価額の主な変動要因（2026年３月11日から2026年９月10日まで）

当ファンドは、主として世界の株式に投資を行うことにより、信託財産の長期的な成長を目指して積極的に運用しました。

上昇要因	・中東の停戦交渉が進展しエネルギー価格が落ち着いたことで、インフレ懸念が和らいだこと ・ＡＩ投資への根強い期待とＡＩ関連の好決算でハイテク株が相場を牽引したこと ・底堅い経済指標と総じて堅調な企業決算が、地政学・金融政策の不透明感を上回ったこと
下落要因	・米国・イスラエルとイランの衝突やホルムズ海峡の封鎖による原油ショックで、インフレ再燃懸念が強まったこと ・ハイパースケーラー（大規模なデータセンターを運営する主要クラウド企業）の設備投資やＡＩの資本収益性、割高なバリュエーション（投資価値評価）への懸念でハイテク株が売られたこと ・８月に債券利回りが上昇し、フランスや英国の財政不安が再浮上したこと

▶ 投資環境について（2026年３月11日から2026年９月10日まで）

グローバル株式市場は上昇しました。為替市場では米ドル、ユーロ、英ポンドなど主要通貨が円に対して下落しました。

グローバル株式市場

グローバル株式市場は概ね上昇しました。底堅い経済指標、総じて堅調な企業業績、そしてＡＩ投資への根強い期待が相場を下支えしました。また、ＡＩ関連銘柄の好決算を受けたハイテク株の上昇も、リスク選好を支える要因となりました。一方で、ハイパースケーラーの設備投資やＡＩ投資の資本収益性、割高なバリュエーションに対する懸念、さらに欧州中央銀行や日銀の利上げを背景に、市場は局面ごとに不安定な動きをみせました。 期初は、米国・イスラエルとイラン間の衝突およびそれに伴うホルムズ海峡の封鎖を受け、エネルギー価格が急騰し、市場は大きく動揺しましたが、その後は停戦交渉の進展と原油価格の落ち着きを受けて反発しました。

為替市場

期初、米ドル／円相場は原油価格の急騰を背景に堅調に推移し、７月下旬には一時163円後半まで上昇しました。その後は、日米協調介入や日銀による追加利上げを受けて円高が進み、９月上旬には152円後半まで下落しました。総じて主要通貨は対円で、下落基調で推移しました。

▶ ポートフォリオについて（2026年３月11日から2026年９月10日まで）

期間における主な売買は以下の通りです。

購入：アマゾン・ドット・コム

ＡＩ関連の機能・サービスを起点とした需要が力強く拡大しています。巨額の設備投資を継続しながらも、売上・利益率・キャッシュフローの伸びを加速させ、両者のバランスを取れている点を評価し、追加購入しました。

購入：リンデ

産業ガス業界では良好な需給環境が続いており、価格上昇の勢いも維持されています。同社はこうした事業環境から恩恵を受けると判断し、新規購入しました。

購入：ユナイテッドヘルス・グループ

マネージドケア業界を取り巻くマクロ環境は厳しい状況が続いていますが、同社には説得力のある収益回復シナリオがあると判断しました。ＡＩ関連と相関しない収益源を確保できる点も評価し、新規購入しました。

売却：ブロードコム

ＡＩ向け半導体需要に対する魅力的なエクスポージャーは引き続き評価していますが、株価の堅調さを捉えて一部売却しました。

売却：キャタピラー

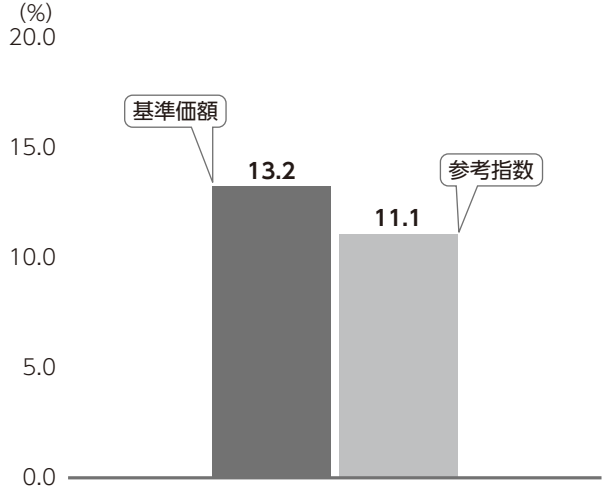
バリュエーション面での魅力が低下し、景況サイクルもピークを迎えたと判断しました。より短期的な収益の上振れ余地が大きい銘柄へ資金を振り分けるため、全売却しました。

売却：東京エレクトロン

前期にＡＩ向け設備投資の拡大による恩恵を見込んで追加購入しましたが、その後、年初来の株価パフォーマンスが好調に推移したことを受け、一部売却しました。

▸ ベンチマークとの差異について（2026年３月11日から2026年９月10日まで）

基準価額と参考指数の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてＭＳＣＩオールカントリー・ワールド・インデックス（円換算ベース）を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

2 今後の運用方針

ＡＩ関連投資と生産性の向上が実質経済成長率や企業収益の押し上げに寄与するとみており、市場環境については引き続き前向きな見方を維持します。一方で、実質金利の上昇、エネルギー価格の上昇、インフレ再燃は株式バリュエーションの調整につながるリスクであり、今後数ヵ月は不安定な局面が続く可能性に注意が必要です。運用面では、上半期の大幅な上昇を踏まえてリスク量をやや抑制しつつ、積極的な姿勢は維持します。ＡＩインフラは中長期の最大の投資テーマと位置づけ、電力・電気インフラ、半導体製造装置、基板・先端部材、メモリ、ネットワーキングなど、供給の希少性が価格決定力を支える分野に注目します。その際、収益性の改善が続く企業と、成長が減速し始めた企業を厳格に見極めます。また、ＡＩ関連との相関が低く収益予想の改善が見込めるヘルスケアや公益、資本財などにも選別的に投資するほか、アジアや欧州のサプライチェーン（供給網）にも投資機会を求め、集中度を引き下げながら規律ある運用で超過収益の獲得を目指します。

1万口当たりの費用明細（2026年３月11日から2026年９月10日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料	61円	0.063%	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(61)	(0.063)	
(b) 有価証券取引税	40	0.041	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(40)	(0.041)	
(c) その他費用	52	0.053	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
（保管費用）	(52)	(0.053)	
（その他）	(0)	(0.000)	
合計	153	0.158	

期中の平均基準価額は96,639円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。
※比率欄は１万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

当期中の売買及び取引の状況（2026年３月11日から2026年９月10日まで）

株　式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
国内	上場	千株 1,639.3	千円 12,191,404	千株 1,551.1	千円 11,705,409
外国	アメリカ	百株 15,487.17 (825.41)	千アメリカ・ドル 303,482 (－)	百株 13,138.04	千アメリカ・ドル 264,550
	カナダ	百株 464	千カナダ・ドル 3,043	百株 377	千カナダ・ドル 2,396
	香港	百株 370	千香港・ドル 9,790	百株 2,448	千香港・ドル 27,979
	台湾	百株 4,760	千台湾・ドル 587,877	百株 5,540	千台湾・ドル 330,433
	イギリス	百株 4,290 (120.62)	千イギリス・ポンド 11,425 (154)	百株 6,897.99	千イギリス・ポンド 13,565
	スイス	百株 426.72 (－)	千スイス・フラン 1,644 (△14)	百株 207.06	千スイス・フラン 634
	ノルウェー	百株 450.19 (452.29)	千ノルウェー・クローネ 18,236 (－)	百株 932.62	千ノルウェー・クローネ 18,174
	インド	百株 －	千インド・ルピー －	百株 3,521.51	千インド・ルピー 380,203
	韓国	百株 247.13	千韓国・ウォン 9,565,346	百株 411.79	千韓国・ウォン 16,262,385
	中国	百株 402	千オフショア・人民元 31,212	百株 121	千オフショア・人民元 12,464
	ユーロ	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
	オランダ	371.49	17,101	322.21	9,586
	フランス	118.13	3,243	303.5	4,680
	ドイツ	751.51	8,007	667.42	8,380
	スペイン	1,072.35	2,732	409.55	1,358
	イタリア	430.37	4,219	132.09	1,303
	フィンランド	735.93	2,115	404.84	1,106

※金額は受渡し代金。
※（　）内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2026年３月11日から2026年９月10日まで）

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	143,740,658千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	66,414,157千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	2.16

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

利害関係人との取引状況等（2026年３月11日から2026年９月10日まで）

(1) 利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	76,149	0	0.0	67,591	566	0.8

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項目	当期
(a) 売買委託手数料総額	42,949千円
(b) うち利害関係人への支払額	436千円
(c) (b)／(a)	1.0%

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、ＳＭＢＣ日興証券株式会社です。

第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

（2026年３月11日から2026年９月10日まで）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

組入れ資産の明細（2026年９月10日現在）

(1) 国内株式

銘柄	期首(前期末)	期末	
	株数	株数	評価額
	千株	千株	千円
医薬品（19.0%）			
中外製薬	112.2	114.2	732,935
非鉄金属（20.6%）			
フジクラ	－	152.3	793,330
機械（5.4%）			
ディスコ	4.2	3.9	208,962
三菱重工業	114	－	－
電気機器（26.9%）			
レーザーテック	－	6.2	225,184
村田製作所	－	57.1	429,677
東京エレクトロン	21	7.2	380,232
その他製品（18.0%）			
アシックス	146.9	172	691,440
サービス業（10.0%）			
リクルートホールディングス	50.8	24.4	386,740
	千株	千株	千円
合計 株数・金額	449.1	537.3	3,848,501
合計 銘柄数＜比率＞	6銘柄	8銘柄	＜5.5%＞

※銘柄欄の（ ）内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
※＜ ＞内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(2) 外国株式

銘柄	期首(前期末)	期末			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
TELEDYNE TECHNOLOGIES INC	70.23	－	－	－	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	8.91	15.45	1,859	285,906	半導体・半導体製造装置
CITIGROUP INC	515.85	480.1	6,615	1,017,043	銀行
APPLE INC	400.52	427.37	13,476	2,071,770	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CATERPILLAR INC	63.19	－	－	－	資本財
CHARLES RIVER LABORATORIES	－	144	4,008	616,186	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BROADCOM INC	322.66	166.1	6,052	930,428	半導体・半導体製造装置
DEERE & CO	45.25	56.4	3,819	587,166	資本財
AMAZON.COM INC	164.56	572.32	14,445	2,220,684	一般消費財・サービス流通・小売り
OLD DOMINION FREIGHT LINE	175.64	－	－	－	運輸
DIAMONDBACK ENERGY INC	224.43	－	－	－	エネルギー
ALPHABET INC-CL A	263.24	331.06	10,946	1,682,805	メディア・娯楽
FIFTH THIRD BANCORP	1,010.03	212.43	1,151	176,967	銀行
LUMENTUM HOLDINGS INC	42	19.68	1,946	299,206	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
HOWMET AEROSPACE INC	92.88	137.31	3,194	491,029	資本財
WINGSTOP INC	102.21	－	－	－	消費者サービス
ARISTA NETWORKS INC	257.65	232.13	4,478	688,477	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
TRADEWEB MARKETS INC-CLASS A	158.76	284.97	2,933	450,964	金融サービス
KLA CORP	11.54	77.58	1,419	218,145	半導体・半導体製造装置
LOUISIANA-PACIFIC CORP	212.79	－	－	－	資本財
DATADOG INC - CLASS A	113.29	147.68	3,326	511,427	ソフトウェア・サービス
ELI LILLY & CO	42.94	58.8	6,610	1,016,209	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LAM RESEARCH CORP	71.37	47.21	1,491	229,223	半導体・半導体製造装置
REPLIGEN CORP	117.84	－	－	－	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CARVANA CO	81.11	315.71	2,317	356,288	一般消費財・サービス流通・小売り
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	44.1	31.35	651	100,147	ソフトウェア・サービス
META PLATFORMS INC-CLASS A	41.95	49.14	3,212	493,816	メディア・娯楽
SNOWFLAKE INC	87.88	182.42	6,046	929,583	ソフトウェア・サービス

銘柄	期首(前期末)	期末			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
DOORDASH INC - A	143.81	229.72	4,531	696,567	消費者サービス
MODERNA INC	－	113	1,532	235,574	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TWIST BIOSCIENCE CORP	－	287.13	3,604	554,051	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MARVELL TECHNOLOGY INC	－	180.17	4,234	650,919	半導体・半導体製造装置
QUANTA SERVICES INC	47.28	39.26	2,461	378,410	資本財
CONSTELLATION ENERGY	79.34	－	－	－	公益事業
APPLOVIN CORP-CLASS A	41.84	－	－	－	メディア・娯楽
CONOCOPHILLIPS	410.89	104.98	1,433	220,339	エネルギー
REGENERON PHARMACEUTICALS	78.33	45.25	3,654	561,824	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BOOKING HOLDINGS INC	1.51	－	－	－	消費者サービス
PACKAGING CORP OF AMERICA	75	－	－	－	素材
REVVITY INC	－	39.54	489	75,282	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TESLA INC	24.18	18.76	690	106,075	自動車・自動車部品
LINDE PLC	－	203.53	9,497	1,460,085	素材
SOUTHERN CO/THE	－	237.7	2,099	322,808	公益事業
VERTIV HOLDINGS CO-A	137.74	227.33	5,976	918,733	資本財
SLB LTD	－	624.71	3,563	547,889	エネルギー
SOUTHERN COPPER CORP	96.89	114.24	2,390	367,504	素材
NATERA INC	121.07	107.89	3,563	547,849	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
URANIUM ENERGY CORP	681.35	989.67	1,148	176,484	エネルギー
TERADYNE INC	18.63	－	－	－	半導体・半導体製造装置
UNITEDHEALTH GROUP INC	－	212.35	8,346	1,283,127	ヘルスケア機器・サービス
VICOR CORP	54	100.24	1,843	283,341	資本財
CEREBRAS SYSTEMS INC - A	－	72.88	1,429	219,819	半導体・半導体製造装置
SPACE EXPLORATION TECHN-CL A	－	118.35	1,746	268,451	電気通信サービス
EXXONMOBIL HOLDINGS CORP	－	517.48	8,498	1,306,485	エネルギー
NVIDIA CORP	1,207.55	1,255.76	28,087	4,317,904	半導体・半導体製造装置
NETFLIX INC	311	－	－	－	メディア・娯楽
MASTERCARD INC - A	88.04	125.08	7,098	1,091,220	金融サービス
ADVANCED MICRO DEVICES	175.58	159.14	8,292	1,274,837	半導体・半導体製造装置
CME GROUP INC	202.86	－	－	－	金融サービス
SCHWAB (CHARLES) CORP	－	600.01	6,392	982,720	金融サービス
CELESTICA INC	84	143.97	4,802	738,340	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
INTEL CORP	348.82	347.92	3,696	568,232	半導体・半導体製造装置
COHERENT CORP	58	67.49	2,048	314,867	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CIENA CORP	83	92.68	3,132	481,572	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MICROSOFT CORP	159.01	240.1	11,804	1,814,708	ソフトウェア・サービス
MICRON TECHNOLOGY INC	43.64	20.83	2,140	329,112	半導体・半導体製造装置
ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A	304.86	－	－	－	家庭用品・パーソナル用品
STRYKER CORP	－	62.03	1,708	262,608	ヘルスケア機器・サービス
AMPHENOL CORP-CL A	－	430.6	3,502	538,439	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CLOUDFLARE INC - CLASS A	－	36	1,131	173,876	ソフトウェア・サービス
MONGODB INC	－	82	2,938	451,768	ソフトウェア・サービス
PALANTIR TECHNOLOGIES INC-A	－	168.71	2,860	439,689	ソフトウェア・サービス
10X GENOMICS INC-CLASS A	－	455.11	3,062	470,788	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SHOPIFY INC - CLASS A	295.33	314.37	3,985	612,751	ソフトウェア・サービス
FRANCO-NEVADA CORP	69.36	－	－	－	素材
ATLASSIAN CORP-CL A	－	127	2,257	347,014	ソフトウェア・サービス
FABRINET	65.57	－	－	－	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SEA LTD-ADR	300.92	300.35	3,265	501,944	一般消費財・サービス流通・小売り

銘柄		期首(前期末)	期末			業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
SPOTIFY TECHNOLOGY SA		64.91	61.98	3,241	498,324	メディア・娯楽
TOWER SEMICONDUCTOR LTD		144	118.85	2,573	395,690	半導体・半導体製造装置
JFROG LTD		－	152.3	1,329	204,443	ソフトウェア・サービス
小計	株数・金額	10,761.13	13,935.67	282,091	43,365,961	
	銘柄数＜比率＞	60銘柄	64銘柄		＜61.7%＞	
(カナダ)		百株	百株	千カナダ・ドル	千円	
CANADIAN NATURAL RESOURCES		232	319	2,262	251,831	エネルギー
小計	株数・金額	232	319	2,262	251,831	
	銘柄数＜比率＞	1銘柄	1銘柄		＜0.4%＞	
(香港)		百株	百株	千香港・ドル	千円	
ALIBABA GROUP HOLDING LTD		2,078	－	－	－	一般消費財・サービス流通・小売り
小計	株数・金額	2,078	－	－	－	
	銘柄数＜比率＞	1銘柄	－		＜－＞	
(台湾)		百株	百株	千台湾・ドル	千円	
ALL RING TECH CO LTD		－	570	75,810	370,331	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
DELTA ELECTRONICS INC		1,190	1,410	253,095	1,236,369	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
HON HAI PRECISION INDUSTRY		4,120	－	－	－	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC		2,050	2,240	552,160	2,697,301	半導体・半導体製造装置
ACCTON TECHNOLOGY CORP		－	310	62,465	305,141	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
UNIMICRON TECHNOLOGY CORP		－	2,050	203,565	994,415	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小計	株数・金額	7,360	6,580	1,147,095	5,603,559	
	銘柄数＜比率＞	3銘柄	5銘柄		＜8.0%＞	
(イギリス)		百株	百株	千イギリス・ポンド	千円	
UNILEVER PLC		1,390.99	1,626.45	7,515	1,565,546	家庭用品・パーソナル用品
BARCLAYS PLC		4,488.85	3,124.85	1,524	317,512	銀行
ROLLS-ROYCE HOLDINGS PLC		1,769.13	2,020.03	2,920	608,352	資本財
STANDARD CHARTERED PLC		853.23	－	－	－	銀行
EXPERIAN PLC		756.5	－	－	－	商業・専門サービス
小計	株数・金額	9,258.7	6,771.33	11,960	2,491,411	
	銘柄数＜比率＞	5銘柄	3銘柄		＜3.5%＞	
(スイス)		百株	百株	千スイス・フラン	千円	
UBS GROUP AG-REG		444.73	664.39	2,961	561,855	金融サービス
小計	株数・金額	444.73	664.39	2,961	561,855	
	銘柄数＜比率＞	1銘柄	1銘柄		＜0.8%＞	
(ノルウェー)		百株	百株	千ノルウェー・クローネ	千円	
KONGSBERG GRUPPEN ASA		30.14	－	－	－	資本財
小計	株数・金額	30.14	－	－	－	
	銘柄数＜比率＞	1銘柄	－		＜－＞	
(インド)		百株	百株	千インド・ルピー	千円	
ICICI BANK LTD		631.51	－	－	－	銀行
BHARTI AIRTEL LTD		1,322.15	－	－	－	電気通信サービス
KOTAK MAHINDRA BANK LTD		1,567.85	－	－	－	銀行
小計	株数・金額	3,521.51	－	－	－	
	銘柄数＜比率＞	3銘柄	－		＜－＞	
(韓国)		百株	百株	千韓国・ウォン	千円	
SK HYNIX INC		56.55	34.34	6,373,504	732,143	半導体・半導体製造装置
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD		475.23	332.78	8,968,421	1,030,229	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小計	株数・金額	531.78	367.12	15,341,925	1,762,372	
	銘柄数＜比率＞	2銘柄	2銘柄		＜2.5%＞	

銘柄		期首(前期末)	期末			業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(中国)		百株	百株	千オフショア・人民元	千円	
ZHONGJI INNOLIGHT CO LTD-A		－	281	25,540	585,340	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小計	株数・金額	－	281	25,540	585,340	
	銘柄数＜比率＞	－	1銘柄		＜0.8%＞	
(ユーロ…オランダ)		百株	百株	千ユーロ	千円	
AIRBUS SE		149.64	245	4,810	860,183	資本財
FERRARI NV		125.57	149.77	5,182	926,652	自動車・自動車部品
ADYEN NV		13.96	43.25	4,115	735,964	金融サービス
ASM INTERNATIONAL NV		35.97	35.38	2,965	530,299	半導体・半導体製造装置
BE SEMICONDUCTOR INDUSTRIES		138.88	101.62	1,920	343,354	半導体・半導体製造装置
CSG NV		82.96	－	－	－	資本財
ASML HOLDING NV		37.5	58.74	8,796	1,573,062	半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額	584.48	633.76	27,790	4,969,516	
	銘柄数＜比率＞	7銘柄	6銘柄		＜7.1%＞	
(ユーロ…フランス)		百株	百株	千ユーロ	千円	
KERING		62.99	81.18	1,885	337,148	耐久消費財・アパレル
SCHNEIDER ELECTRIC SE		125.36	102.09	2,957	528,868	資本財
SOCIETE GENERALE SA		180.29	－	－	－	銀行
小計	株数・金額	368.64	183.27	4,842	866,016	
	銘柄数＜比率＞	3銘柄	2銘柄		＜1.2%＞	
(ユーロ…ドイツ)		百株	百株	千ユーロ	千円	
SARTORIUS AG-VORZUG		82.67	－	－	－	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INFINEON TECHNOLOGIES AG		725.59	699.28	3,982	712,132	半導体・半導体製造装置
SIEMENS ENERGY AG		－	208.61	3,027	541,425	資本財
RHEINMETALL AG		15.54	－	－	－	資本財
小計	株数・金額	823.8	907.89	7,010	1,253,557	
	銘柄数＜比率＞	3銘柄	2銘柄		＜1.8%＞	
(ユーロ…スペイン)		百株	百株	千ユーロ	千円	
BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTA		1,385.48	2,016.68	5,051	903,359	銀行
INDRA SISTEMAS SA		446.85	478.45	2,724	487,158	ソフトウェア・サービス
小計	株数・金額	1,832.33	2,495.13	7,776	1,390,518	
	銘柄数＜比率＞	2銘柄	2銘柄		＜2.0%＞	
(ユーロ…イタリア)		百株	百株	千ユーロ	千円	
PRYSMIAN SPA		245.03	345.64	4,387	784,644	資本財
UNICREDIT SPA		172.87	370.54	3,120	558,041	銀行
小計	株数・金額	417.9	716.18	7,508	1,342,685	
	銘柄数＜比率＞	2銘柄	2銘柄		＜1.9%＞	
(ユーロ…フィンランド)		百株	百株	千ユーロ	千円	
NESTE OYJ		348.3	679.39	2,262	404,556	エネルギー
小計	株数・金額	348.3	679.39	2,262	404,556	
	銘柄数＜比率＞	1銘柄	1銘柄		＜0.6%＞	
ユーロ通貨計	株数・金額	4,375.45	5,615.62	57,190	10,226,851	
	銘柄数＜比率＞	18銘柄	15銘柄		＜14.6%＞	
合計	株数・金額	38,593.44	34,534.13	－	64,849,183	
	銘柄数＜比率＞	95銘柄	92銘柄		＜92.3%＞	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
※＜　＞内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。
※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

投資信託財産の構成

（2026年９月10日現在）

項目	期末	
	評価額	比率
	千円	%
株式	68,697,685	96.8
コール・ローン等、その他	2,253,983	3.2
投資信託財産総額	70,951,668	100.0

※期末における外貨建資産（65,373,380千円）の投資信託財産総額（70,951,668千円）に対する比率は92.1％です。
※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝153.73円、１カナダ・ドル＝111.33円、１香港・ドル＝19.60円、１台湾・ドル＝4.885円、１イギリス・ポンド＝208.30円、１スイス・フラン＝189.74円、１デンマーク・クローネ＝23.92円、１スウェーデン・クローナ＝16.02円、１インド・ルピー＝1.63円、100韓国・ウォン＝11.487円、１オフショア・人民元＝22.918円、１ユーロ＝178.82円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2026年９月10日現在）

項目	期末
(A) 資産	**71,242,143,251円**
コール・ローン等	454,566,047
株式(評価額)	68,697,685,605
未収入金	2,049,787,577
未収配当金	40,104,022
(B) 負債	**970,433,435**
未払金	970,433,435
(C) 純資産総額(A－B)	**70,271,709,816**
元本	7,312,393,575
次期繰越損益金	62,959,316,241
(D) 受益権総口数	**7,312,393,575口**
１万口当たり基準価額(C／D)	**96,099円**

※当期における期首元本額6,356,590,620円、期中追加設定元本額1,266,605,304円、期中一部解約元本額310,802,349円です。
※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の６第10号に規定する額（元本の欠損）となります。
※期末における元本の内訳は、グローバル・ベスト・ファンド7,312,393,575円です。
※上記表中の受益権総口数および１万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の６第７号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

損益の状況

（自2026年３月11日　至2026年９月10日）

項目	当期
(A) 配当等収益	**325,894,264円**
受取配当金	319,969,018
受取利息	5,883,886
その他収益金	41,360
(B) 有価証券売買損益	**7,122,843,168**
売買益	14,433,113,924
売買損	△ 7,310,270,756
(C) その他費用等	**△ 35,013,779**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**7,413,723,653**
(E) 前期繰越損益金	**47,588,284,541**
(F) 解約差損益金	**△ 2,701,089,878**
(G) 追加信託差損益金	**10,658,397,925**
(H) 合計(D＋E＋F＋G)	**62,959,316,241**
次期繰越損益金(H)	**62,959,316,241**

※**有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。
※**追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
※**解約差損益金**とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

お知らせ

＜約款変更について＞

・「一般社団法人投資信託協会」を「一般社団法人資産運用業協会」へ名称を変更することとなったため、信託約款に所要の変更を行いました。（適用日：2026年４月１日）